

令和7年度 後期学校評価アンケート結果分析

グラフの見方

・縦軸のⅠ・Ⅱ・Ⅲは、Ⅰ（1・2年）、Ⅱ（3～5年）、Ⅲ（6～9年）

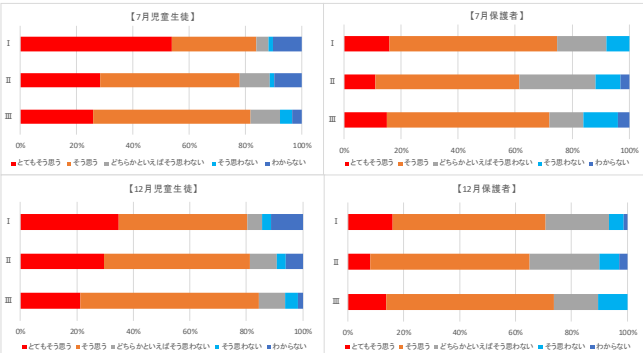
・帯の色は左から「とてもそう思う（赤）」「そう思う（オレンジ）」「どちらかといえばそう思わない（灰色）」「そう思わない（水色）」「わからない（青）」を表す。

7月のアンケート結果と比較し、目立って数値が増加しているところには▲、減少しているところには▼となってい

○「確かな学力」に関すること

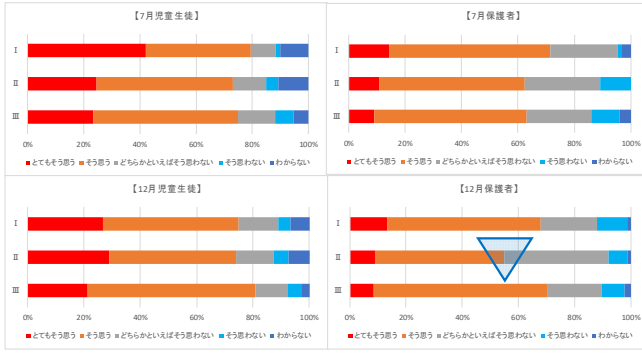
①「主体的な学び」の充実

授業では、めあてをもって、自分から進んで学習している。



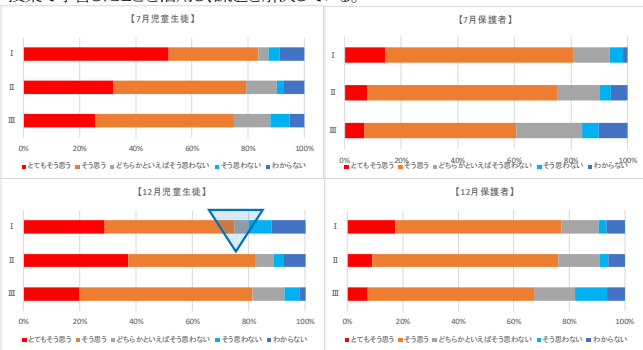
②「対話的な学び」の充実

自分の意見や思いを、筋道立てて人に伝えることができる。



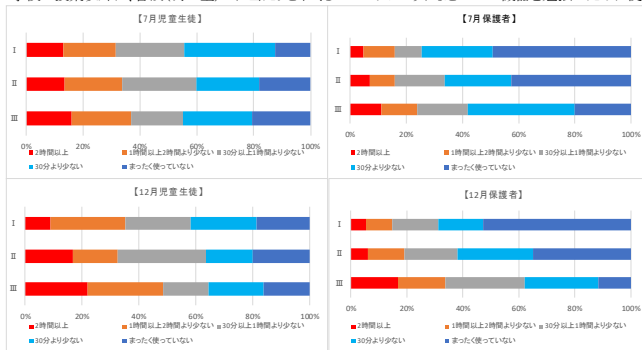
③「深い学び」の実現

授業で学習したことを活用し、課題を解決している。



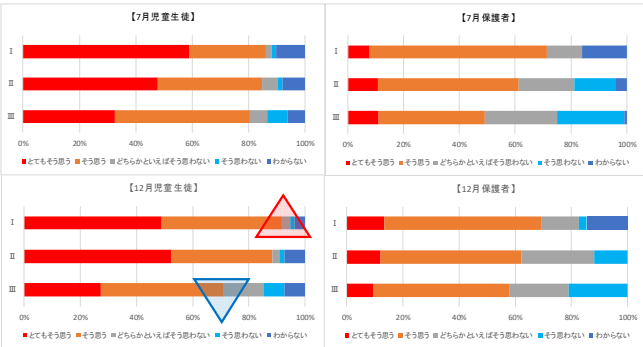
④情報活用能力の育成(勉強への活用)

学校の授業以外に、普段（月～金）1日当たりどれくらいPC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っているか



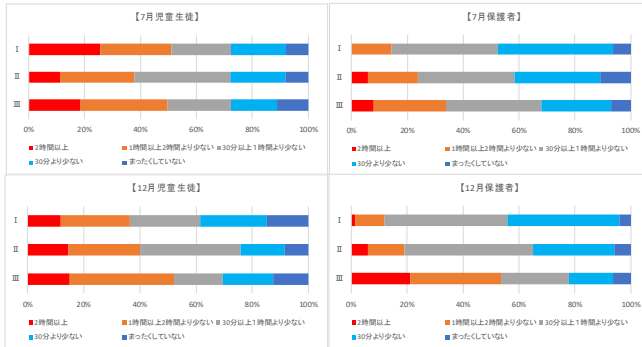
⑤情報活用能力の育成(携帯やコンピュータの使い方について約束を守っている。)

携帯電話・スマートフォン・コンピュータの使い方について、先生や家の人と約束したことを守っている。



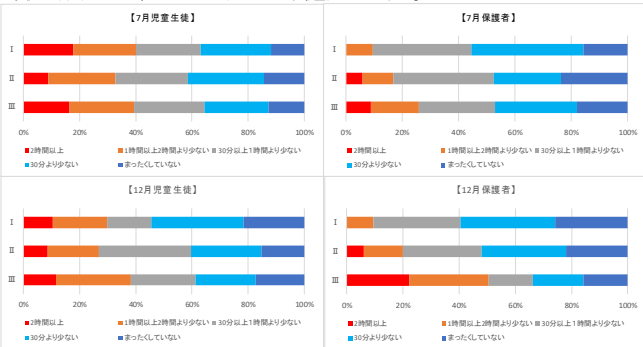
⑥家庭学習の充実(学習時間)

学校の授業以外に、1日にどれくらい の時間、学習をしますか。



⑦家庭学習の充実(家で自分で学習計画を立てて勉強している。)

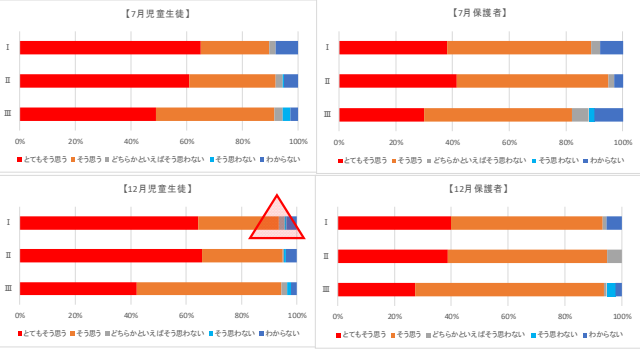
学校が休みの日に、1日にどれくらい の時間勉強をしますか。



○「豊かな心」に関すること

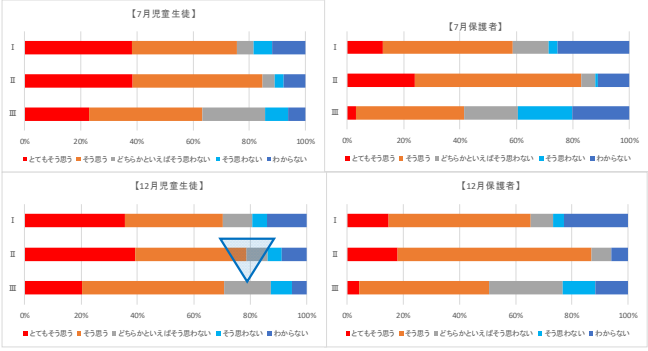
⑧道徳授業の充実(クラス・学年・学校の仲間を大切にしている。)

クラス、学年、学校の仲間を大切にしている。



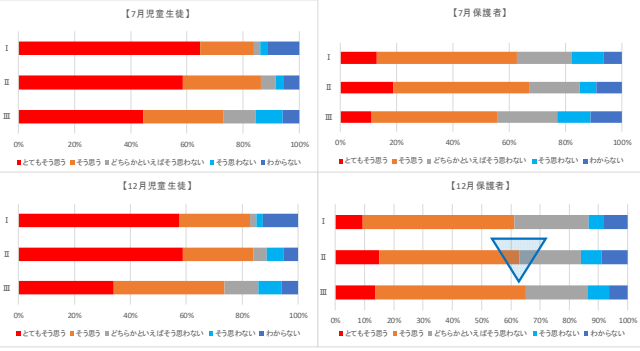
⑨生活科・総合的な学習の時間(ゆめづくり・夢創)の充実(地域との関わり)

東山泉地域のすてき(良いところ)を見つけている



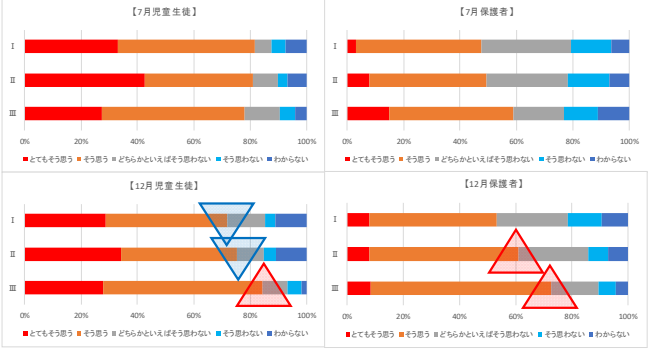
⑩生活科・総合的な学習の時間(ゆめづくり・夢創)の充実(将来の夢や目標をもっている。)

将来の夢や目標を持っている。



⑪生活科・総合的な学習の時間(ゆめづくり・夢創)の充実(探究学習)

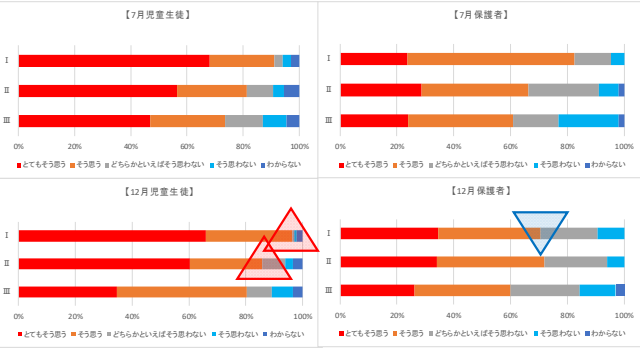
生活科・ゆめづくり・夢創で、課題を立てて情報を集めて整理し、調べたことを発表する学習に取り組んでいる。



○「健やかな身体」に関すること

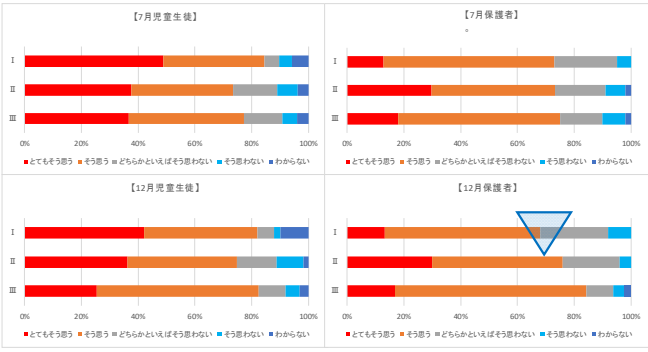
⑫健やかな身体づくり(よく体を動かしている。)

外遊び、体育の授業、運動部活動等で、よく体を動かしている。



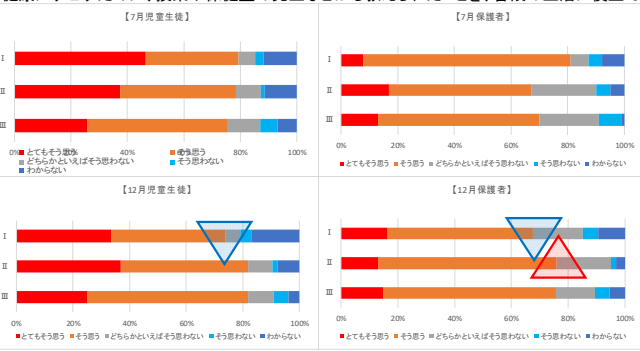
⑬食教育の充実(好き嫌いせず、バランスのとれた食事をしている。)

自分の健康や成長のために、好き嫌いせず食っている。



⑭健康教育の充実(心や体を大切にしている。)

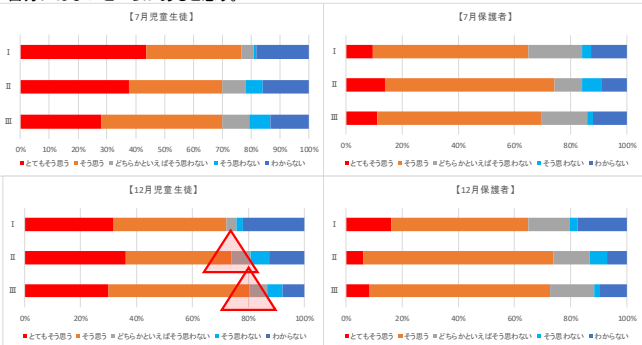
健康に過ごすために、授業や保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている。



○学校教育目標「真の逞しさ」に関すること

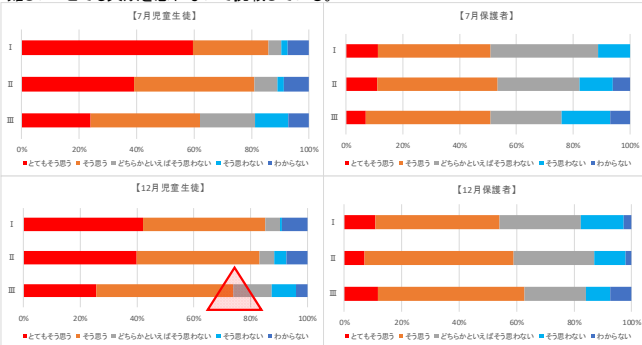
⑮「真の逞しさ」の追求（自分にはよいところがあると思う。）

自分にはよいところがあると思う。



⑯「真の逞しさ」の追求（難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。）

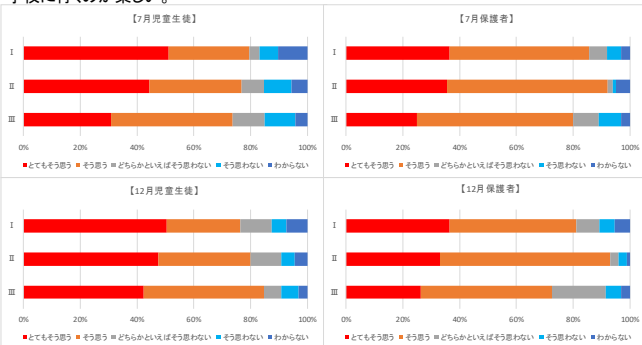
難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している。



○東山泉小中学校の「小中一貫教育」に関すること

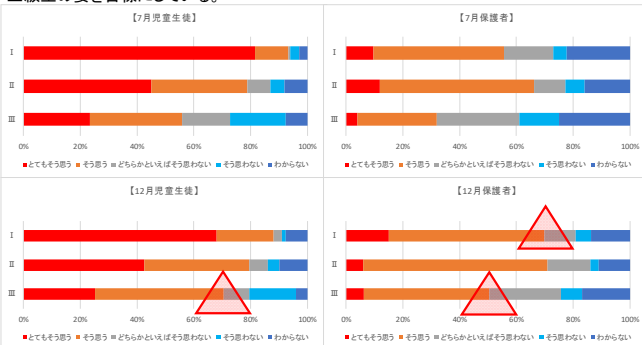
⑮小中一貫教育の充実（学校に行くのが楽しい。）

学校に行くのが楽しい。



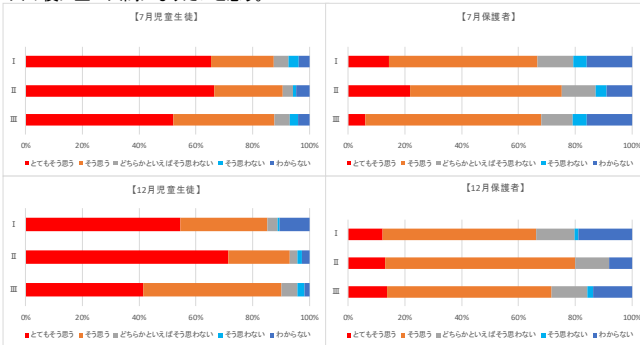
⑯小中一貫教育の充実（上級生の姿を目標にしている。）

上級生の姿を目標にしている。



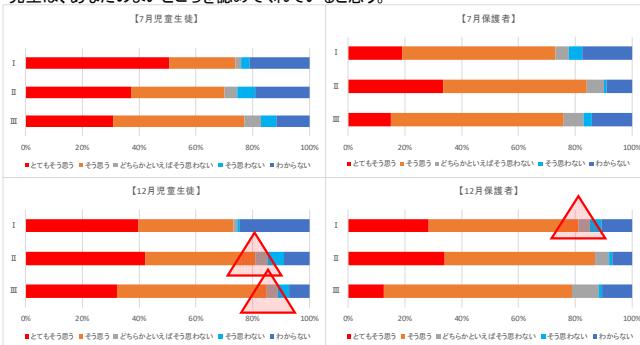
⑮「真の逞しさ」の追求（人の役に立つ人間になりたい。）

人の役に立つ人間になりたいと思う。



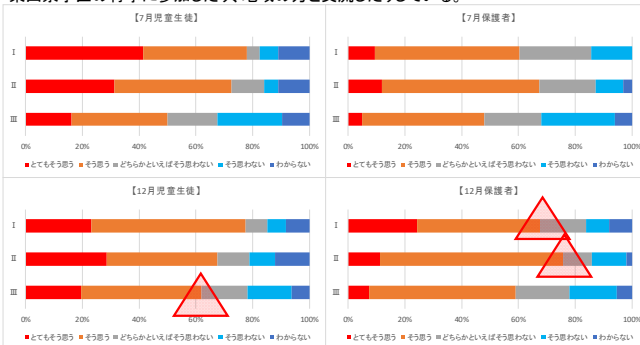
⑯小中一貫教育の充実（教職員はよいところを認めてくれている。）

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。



⑯小中一貫教育の充実（地域の方と交流している。）

東山泉学区の行事に参加したり、地域の方と交流したりしている。



本校の学校評価アンケートの結果から、児童生徒は後期にかけて学校生活への満足度や安心感を高めながら、概ね前向きに学校生活を送っていることが確認できました。一方、保護者の皆様は学習の定着や学舎分離に伴う進級後の見通しについて、より慎重な視点で学校を見ていただいていることが明らかとなりました。

今後は、児童生徒の実態を踏まえた学習支援を継続するとともに、保護者の皆様に対して学習過程や学校生活の様子をより丁寧に伝える取組を充実させていく必要があると考えています。

東山泉小中学校では働き方改革を推進しています！

教員が常に入替わり、不足する状況の中で、開校12年目を迎え、施設併用型義務教育学校として、これまでの取り組みが継続可能であるかどうかを精査し、より教育効果の高い取り組みを創っていきたいと考えています。「子どものため」にできる限りのことは力を尽くしていきたいと教職員一同考えております。しかし、以前のようにご家庭や地域のご期待に沿うことはできないかもしれません。だからこそ、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とお力添えをいただけましたら幸いです。子どもも教職員もいきいきと笑顔あふれる東山泉小中学校を目指します。ご協力よろしくお願いいたします

保護者の皆様からたくさんのご意見をいただきました!!

いつも丁寧に関わってくださりありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。

温かいお言葉に感謝申し上げます。引き続き、子どもたちの学びと成長が実感できる学校づくりを、教職員一同進めます。

時代の流れもあり、学校と家庭とのつながりが減ったように感じます。行事も簡略化が進み、上級生の姿を見て育つ機会も少なくなったのでは？

行事の簡略化・精選を進めておりますが、保護者の皆様にはできる限り子どもたちの様子を見ていただく機会は作っていきたいと考えています。行事の教育的意義を大切にしつつ、プログラムや運営体制について、よりよくしていけるよう今後も検討していきます。

学校の授業が難しくなってきた、子どもが不安を感じているように思います。

個に応じた支援と学習の充実に努めます。授業改善やICT活用の最適化等、進めていきます。ご保護者のみなさまにおかれましても、ご家庭での学習を子どもたちが前向きに取り組んでいけるよう、お力添えいただきますよう、お願いいたします。

先生方の子どもたちへの対応の仕方に不安を感じる場合があります。

貴重なご意見ありがとうございます。真摯に受け止め、指導や言葉かけの在り方を校内で共有し、研修やミーティングを通して指導力向上と温かな関わりについて考えていきます。

部活動等の課外活動がなくなっていくことについて残念に感じます。

部活動については教育的意義の高い取り組みですが、昨今の報道でもあるように、学習指導要領で定められた「教育課程外」の活動であり、地域展開していく方向になっています。しかし、地域展開については学校としてもお伝えできる情報が非常に少ないのが現状です。義務教育学校として今後の地域展開を見据えて、取り組みを検討していく必要があることをご理解ください。そういった状況の中、学校の取り組みではなく、地域チームとして綱引きクラブがあります。大会前には精力的に活動されていますので、こういった活動に参加いただくことは一つの手立てだと考えられます。